

伊豆道ccky

11号年号記 2002/9/30

1960.9月~10月

Tom-伊豆道外上打た

に全平

石川原子力委員海外出張記録(1960年9月15日～10月28日)

石川一郎原子力委員会委員長代理、石川富美子夫人海外出張(随行伊原義徳)。

9月15日(木) 23.45:羽田発(AF271)。兼重委員以下見送り多数。暑気甚だし。

9月15日(木) 11.45:アンカレッジ着(東京時間16日午前6時45分)。空港食堂にて朝食。13.10:アンカレッジ発。

9月16日(金) 9.10:ハンブルグ着(アンカレッジから9時間、東京から約17時間)。高松領事、間々田氏の出迎えを受け、自動車に分乗してAtlantic Hotelに向かう。休息。

13.30:ホテル発(石川夫妻、高松、原田両領事、小鴨、間々田両氏<三井物産>、伊原)。

Elbe河を望むSüllbergにて昼食。車でWedelに到り、SchulauのFahrhausを見る。帰途Elbeの河底トンネル、Auto-bahnを視察した後、16.00:ホテル着。

19.40~22.20:中川総領事の招待。Mühlen Kamp Fahrhaus。石川、中川両夫妻、高松領事、謝敷副領事、伊原。

9月17日(土) 朝、松根、嵯峨根両氏、石川委員の部屋に来る。10.20:ホテル発。11.30: Hamburg 空港発(SR205)。13.00: Frankfurt 着。13.30: 発。14.25: Zürich 着。伊原は空港ロビーにてSwiss AtomのDr. Fritzscheに会う。15.55: Zürich 発(OS502)。機中に西条八十氏あり。17.20: Wien 着。藤山参事官、栗野外務省科学課長、原夫人、鈴木間左支氏の出迎えを受く。18.20: Ambassador Hotel 着。19.40~21.30: 古内大使の招待。Restaurant China Pavilion(華園)。石川夫妻、古内大使、栗野、伊原(AMFの話等)。

9月18日(日) 11.00: 石川夫妻 St. Stephanskirche まで散策。栗野氏腹痛のためホテルに残り、石川夫妻、伊原と外出。Staatsoper, 地下街を経て Opern Café にて昼食。Hofburg, Maria Theresien-Platz を経、Kunsthistorisches Museum 脇から電車に乗って見る。たまたま、Schönbrunn の近くまで行くとのこと。West Bahnhof を経、車掌に指示された駅で降り、乗り換えようとする。昨夜の中華料理店主人公に会い、その車にて Schönbrunn に至る。タクシーにて帰る(16.30)。

原氏(IAEA 勤務) ホテルに來り、石川委員の部屋にて懇談。(IAEA 事務局の内情--外交官、技術行政官、科学者の3つの流れがある。Director は東洋からはインド人1人のみ--ソ連圏の話等)。

9月19日(月) 9.30: 石川委員、伊原、大使館におもむく。石川夫人は原夫人と出掛けられる。大使館にて木村健二郎先生(原研)に会う。大使、藤山参事官、栗野課長と IAEA 総会対策につき懇談。

① 議長候補ブルガリア。米国は反対候補を断念。

② 副議長(8名)に日本が入る。したがって、General Committee(15名)にも加わることになる。

③ 理事国候補は、独、アルゼンチン、イラク、エルサルバドル、タイの5カ国。対立候補が無い限り決定。

④ 共同提案賛成国: オーストラリア、ブラジル、カナダ、日本、オランダ、ニカラガ、フィリピン、英、米。 有望国: イタリア、タイ、ギリシャ。

数日中に原案決定(理事会に差し戻しという内容)。共同宣言、今明日中に文案決定(関係国はIAEAにまかせる用意ありとの趣旨)。